

■各シナリオ概算結果一覧

資料2

	平成30年度	シナリオ1	シナリオ2	シナリオ3	シナリオ4	備考
基本方針 (プールの有無/新規機能イメージ)		プール廃止 浴槽の多様化	プール廃止 サウナ・岩盤浴	プール存続 (屋外空間充実)	プール廃止 休憩スペース・スタジオ	
利用者数	158,958 人	200,000 人	181,000 人	180,000 人	145,000 人	H30年度は実績、シナリオは仮説に基づく想定
I 改修費用(税込)	0	306,800 千円	159,900 千円	70,100 千円	119,200 千円	
①オーバーフロー水対応工事費		3,900 千円	3,900 千円	3,900 千円	3,900 千円	シナリオ3はプール部分も含む
②防水槽工事費		27,800 千円	27,800 千円	41,400 千円	27,800 千円	
③プール解体費		6,100 千円	6,100 千円	- 千円	6,100 千円	
④機能拡充費		244,200 千円	122,100 千円	- 千円	81,400 千円	
⑤什器備品購入費		2,200 千円	- 千円	2,200 千円	- 千円	
⑥BBQサイト整備費		22,600 千円	- 千円	22,600 千円	- 千円	
II 年間収支差額(税込)	-27,659 千円	8,800 千円	12,800 千円	-5,200 千円	-24,400 千円	
収入	194,016 千円	249,000 千円	235,000 千円	228,000 千円	187,000 千円	
①利用料金	108,229 千円	146,000 千円	142,000 千円	131,000 千円	106,000 千円	
利用料金設定の見直しによる変化		8,000 千円	8,000 千円	8,000 千円	8,000 千円	
改修に伴う利用者数増減による変化		30,000 千円	16,000 千円	15,000 千円	-10,000 千円	
付加機能利用料の設定による変化		0 千円	10,000 千円	千円	千円	
②レストラン売上	51,665 千円	69,000 千円	59,000 千円	63,000 千円	47,000 千円	
レストラン売上増減による変化		13,000 千円	7,000 千円	7,000 千円	-5,000 千円	
屋外空間利用による変化		4,000 千円	0 千円	4,000 千円	0 千円	
③その他	34,122 千円	34,000 千円	34,000 千円	34,000 千円	34,000 千円	シナリオによる変化なしと仮定
支出	221,675 千円	240,200 千円	222,200 千円	233,200 千円	211,400 千円	
①人件費	72,636 千円	57,200 千円	57,200 千円	68,200 千円	57,200 千円	H30年からの上昇を踏まえ、 ×1.1
営業時間短縮による変化		-9,000 千円	-9,000 千円	-11,000 千円	-9,000 千円	(H30年比)
プール廃止による変化		-12,000 千円	-12,000 千円	0 千円	-12,000 千円	(H30年比)
②光熱水費	80,198 千円	114,000 千円	96,000 千円	96,000 千円	85,200 千円	H30年からの上昇を踏まえ、 ×1.2
③その他	68,841 千円	69,000 千円	69,000 千円	69,000 千円	69,000 千円	シナリオによる変化なしと仮定